

<一般書 文学>
 六月のぶりぶりぎっちょう (万城目 学)
 なんで死体がスタジオに!? (森 パジル)
 了巷説百物語 (京極 夏彦)
 首木の民 (誉田 哲也)
 消費される階級 (酒井 順子)
 魂婚心中 (芦沢 央)
 トヨタの子 (吉川 英梨)
 月ぬ走いや、馬ぬ走い (豊永 浩平)
 難問の多い料理店 (結城 真一郎)
 さらば故里よ (佐伯 泰英)

<一般書・その他>
 「おふたりさまの老後」は準備が10割 (松尾 拓也)
 「ペットロス」は乗りこえられますか? (濱野 佐代子)
 名医が教える! 目のトラブル解決大全 (平松 類)
 奪還 (城内 康伸)
 猛暑対策 BOOK (藤井 直人)
 甲子園強豪校の監督術 (ゴジキ)
 がん征服 (下山 進)

<児童書>
 恐竜トリケラトプスとパキリノサウルス (黒川 みつひろ)
 なにができるかな? (植田 まほ子)
 花咲く川辺の怪異談 (大野 隆介)
 放課後ミステリクラブ 4 (知念 実希人)
 テントーむし (鈴木 のりたけ)
 保護ねこものがたり (大塚 敦子)
 ときの鐘 (小林 豊)
 ねえ、おぼえてる? (シドニー・スミス)
 動物の義足やさん (沢田 俊子)

本の所在については、図書館にお問い合わせください。
 問合せ 芦原図書館 ☎ 78-7246
 金津図書館 ☎ 73-1011

図書館臨時休館のお知らせ
 図書館システム更新のため、次の期間、芦原図書館・金津図書館は休館します。
 期間中はインターネットおよびスマートフォンアプリ(読もっさ!)での検索や予約なども利用できなくなります。
 ※金津本陣IKOSSAの図書館以外の施設は、通常通り利用できます。
 期間 芦原図書館 9月23日(月) 金津図書館 9月24日(火)



学習支援教室 (さくら教室) 生徒募集
 経済的に余裕がないなどの理由で、塾や家庭教師を利用することが難しい家庭の小中高生を対象に学習支援教室を開催しています。
 基礎学力の向上や高校受験に向けたサポートを行います。
 お気軽にお問い合わせください。
 ▼とき 毎週土曜日 10時~11時45分
 ▼ところ あわら敬愛こども園 2階
 ▼対象 ひとり親家庭・市内在住の児童扶養手当受給世帯・母子家庭等医療費受給世帯
 社会福祉法人 聖徳園
 ファミール芦原
 ☎ 78-7118

「親子リトミック教室」参加者募集
 乳幼児向けのリトミック教室を開催します。手遊びや音楽に合わせて、楽しく親子でスキップしてみませんか。
 ▼とき 9月20日(金) 10時30分~11時30分
 ▼ところ 湯のまち公民館多目的ホール
 ▼対象 0歳~3歳
 ▼講師 森川恭子氏・廣田ちえみ氏
 ▼参加費 無料
 ※運動しやすい服装でお越しください。
 ▼定員 10組(先着順)
 ▼問合せ 湯のまち公民館
 ☎ 78-6350

「おひざでホイホイ」に しゅうごう!
 小さなお子さんをだっこして楽しむおはなし会「おひざでホイホイ」を開催します。絵本の読み聞かせやわらべ歌、手遊びなどを一緒に楽しみましょう。
 ▼とき 8月25日(日) 10時30分~11時
 ▼ところ 金津図書館 キッズルーム
 ▼対象 0歳~2歳ぐらいのお子さんとその保護者
 ▼講師 北島則子氏・川崎富美子氏
 ▼申込み 不要
 ※直接会場へお越しください。
 ▼問合せ 金津図書館
 ☎ 73-1011

▼ 有料広告

ロボットプログラミング
 小学~中学 学年に合わせた2つのコース
 大人向けコース
 パソコンの基礎 Word・Excel ちゃんと習って身に着けよう ※パソコンで困った時は聞いてみよう
 詳しくは ☎ 66-6331
 無料体験 開催中
 パソコンじゅく 丸岡教室
 住所: 坂井市丸岡町猪爪6-19-1



郷土歴史資料館 だより



あわらの石造狛犬はすごいんです!
 ~戦国時代の狛犬たち~

現在、郷土歴史資料館では「越前特有の石造狛犬大集合!」を開催しています。
 そもそも、あまり珍しいと思われない石の狛犬を、なぜ集めて展示したのか。それは、市の歴史・文化を代表する特徴の一つだからです。
 市内の戦国時代~江戸時代に奉納された石の狛犬の数は、全国屈指です。特に戦国時代のものと考えられるのが37体もあり、今のところ全国一の数です。
 中でも写真の7体は、県内で最古と2番目に古い狛犬および、それに近い時期に奉納された狛犬と考えられています。
 これらは、一般人が立ち入りできない神社の本殿や拝殿などにあり、見学することができない貴重な地域のお宝たちです。ぜひこの機会に見に来てください。



▲ 戦国時代の石の狛犬たち

郷土歴史資料館 (金津本陣 IKOSSA 2階)
 休館日 月曜日・第4木曜日 (祝日の場合はその翌日)

学芸員コラム
 「市民の皆さんと学ぶあわら市の歴史」

今年4月から郷土歴史資料館で学芸員(歴史学)として勤務して、早くも4カ月が経ちました。
 県外から来た私にとって一番驚いたことは、市民の皆さんの、あわら市の歴史に対する関心の高さです。
 さまざまな年齢層の人が資料館を訪れ、ときには質問をしてくれます。それを通じて、逆にあわら市について教えてもらうことも多々あります。
 皆さんとの関わりがきっかけで、私自身も見たり、聞いたり、調べたりして、あわら市の歴史を日々学んでいます。
 資料館にお越しの際には、気軽にお声かけください。皆さんと歴史トークができることを楽しみにしています。
 (吉田 紘碧)



▲ ふらっと資料館へ立ち寄ってみませんか?

開館時間 9時30分~18時 (最終入館 17時30分)
 問合せ ☎ 73-5158 FAX 73-1038 ✉ maibun@city.awara.lg.jp

栄養 ひとくちメモ



問合せ 学校給食センター ☎ 73-1400

学校給食における食物アレルギー対応について



食物アレルギーの原因となる食物(以下「アレルゲン」という)や症状は一人ひとり異なります。誤った対応によって生命に関わる重篤な症状を引き起こす場合があるため、細やかな注意が必要です。

教育委員会では、対象の児童生徒一人ひとりに「食物アレルギー個別取組プラン」を作成して保護者・学校・給食センターで情報を共有し、全ての児童生徒が給食時間を安全に、かつ、楽しんで過ごせるよう取り組んでいます。

なお、学校給食では安全性確保のため、アレルゲンの完全除去(提供するか・しないか)を原則としており、医師の診断のもと、除去食または代替食を提供しています。

除去食: 調理の段階でアレルゲンを除去して提供するもの
代替食: アレルゲンを除去する事が困難な場合や除去によってエネルギーなどが不足する場合に、アレルゲンを含まない食品と替えて提供するもの

食物アレルギー対応食提供までの流れ

- ①食物アレルギー対応用の献立・作業内容は、毎日、調理にかかわる職員全員で確認します。
- ②アレルゲンの混入を防ぐために、食物アレルギー担当調理員を配置し、専用の調理室にて調理を行います。
- ③対応食は、保温・保冷ができる一人ひとり専用の容器に納めます。
- ④調理後の確認は、複数の調理員で行ってから学校へ配送します。



学校給食における食物アレルギー対応についてのご質問やご相談は、学校給食センターまでお気軽にお問い合わせください。